

# バレエ漫画に見る 舞踊観について

加藤 千代子

## 1. 研究目的

現代文化を語る時、漫画の影響力については避けて通れない程の問題である。様々な対象別に、相当数が出版され続けている。バレエやジャズダンス、演劇などをテーマとしている作品も、ローティーン向けの少女雑誌をはじめ、しばしば連載されている。

本研究は、これらのバレエをテーマにした作品—バレエ漫画に描かれた人間のドラマや、舞踊観について、考察を試みるものである。

## 2. 研究方法

次の三大長編バレエ漫画を対象にした。

○アラバスク第Ⅰ部（発表 昭和46年10月～48年4月 全4巻）

アラバスク第Ⅱ部（発表 昭和49年6月～50年12月 全4巻）

○SWAN—白鳥—（発表 昭和51年11月～56年5月 全21巻）

○舞子の詩（発表 昭和52年10月～54年4月 昭和55年10月～56年9月 全7巻）

- 1) 各漫画ごとに登場人物設定とストーリーの構造について考察した。
- 2) 三大バレエ漫画 全36冊から、バレエおよびダンサーに関する記述を抽出した。
- 3) 抽出された記述をもとに、バレエ観、バレエダンサー観、バレエの構成要因—音楽性、技術、身体、演技力、さらに、芸術的靈感、自己の存在観、肉体と精神の解放、に分類し、考察した。

## 3. 結果および考察

表1は、三作品の主な登場人物とプロフィールである。主人公は3人とも、14～18才とミドルティーンであるが、連載誌が小、中学生を対象としているからでもあるし、人生の方針を決定する基礎作りとして、この時期の過ごし方が重要視されているからと考えられる。

母親がバレエ教師、バレエダンサーという設定から、主人公がバレエに関わるのは極自然な流れであるが、作品の初期段階では、バレエは大好きなのだが才能に関しては今一つ注目するに足りない程度である。それをある日突然、日常の教師でない若手の有望な男性舞踊家が、彼女らに何かを感じ、基礎から鍛えなおす所から物語は始まる。

彼女らは技術、演技力の習得に血を吐くような努力を重ね、強力なライバルとの関わり、恋の悩みなどを経て、バレエに対してだけでなく人間的にも開花していくというストーリーである。

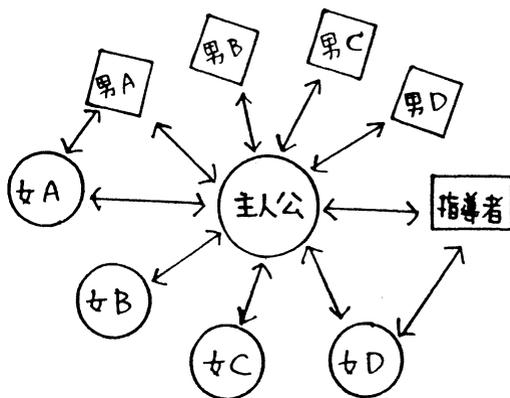
主人公三人に限らず登場人物は皆、ことばのハンディはまったくない。これはバレエが国境を越えた身体芸術であること、また、これからの青年像として国際性が必要とされるからではないだろうか。

表1 登場人物

項目	アラバスク	SWAN	舞子の詩
主人公	ソナ・ペトロフ 16才～18才	聖 真澄 15才～18才	西 舞子 14才～15才
母親	バレエ学校教師	アリマ・バレリーナ ロシア天才舞踊家と 恋愛	アリマ・バレリーナ バレエ団主催者
指導者	ユーリ・ミロフ レニングラード キエフバレエ団 ソリスト	アレクセイ・セルゲイエフ ボリショイ・バレエ団 ソリスト レオン・クライシス	西条園（義兄） 将来を有望視 されている アメリカ留学中
アリマとして 踊った作品	アラバスク	黒鳥、森の詩	エレナの赤い花
渡船先	フランス	ソ連、イギリス アメリカ	アメリカ
性格	バレエが好き	バレエが好き	バレエが好き

主人公を中心に多くの人々が関わりあうが、多くはバレエダンサーまたはバレエに何か関係のある人たちである。（図1）ライバルとされるキャラクターも必ず現れるが、良きライバルに出会うことの必要性、また良きパートナーに巡り会える幸運さについて、しばしば登場人物のことばとして示される。

図1 登場人物のかかわりあい



作品全体の構成としては、1つの試練を傷ついたり、泣いたり、また新しい喜びを見出しながらようやく乗り越え、そこにはすぐに次の試練が待っているという設定である。この試練の数が



〈参考資料〉

作品名		著者	発行年月日	発行所
*バレエ*				
1 アラベスク I部	全4巻	山岸涼子	1972・4・10 ; 1971年りぼん10月号より連載	集英社
アラベスク II部	全4巻	山岸涼子	1975・4・20 ; 1974年花とゆめ6月号より連載	集英社
2 SWAN 白鳥	全21巻	有吉京子	1977・8・20 ; 1976年週刊マーガレット47号より連載	集英社
3 SWAN 白鳥の祈り	全3巻	有吉京子	1983・5・30 1982年週刊マーガレット26号より連載	集英社
4 舞子の詩	全7巻	上原きみこ	1979・8・20 ; 1977年ちゅお10月号より連載 ; 1980年ちゅお10月号より連載	小学館
5 ガラスの靴	全3巻	飛鳥幸子	1977・3・25	小学館
6 藤羅からの手紙	全1巻	有吉京子	1983・12・21 ; 1983年週刊マーガレット21号より連載	集英社
7 ヴァルナ・コレクション	全1巻	有吉京子	1985・2・28 ; 1984年週刊マーガレット30号より連載	集英社
8 ニジンスキー寓話	3巻 (続刊中)	有吉京子	1984・10・20 ; 1984年ぶ〜け4月号より連載	集英社
9 ロマンスを踊りたい	全1巻	小野弥夢	1986・12・13	講談社
10 ステージナンバー1	1巻 (続刊中)	石丸朋子	1987・10・13 ; 1986年ハローフレンド4月号より連載	講談社
11 星を描むドンナ	1巻 (続刊中)	さいとうちほ	1987・10・20 ; 1987年週刊少女コミック9号より連載	小学館
*ジャズダンス*				
1 ダンシング・ゼネレーション	全4巻	横村さとる	1982・3・30 ; 1981年別冊マーガレット4月号より連載	集英社
2 ニューヨーク・バード	全3巻	横村さとる	1983・9・30 ; 1982年別冊マーガレット11月号より連載	集英社
3 フット・ステップ	全1巻	横村さとる	1985・8・30 ; 1984年週刊マーガレット34号より連載	集英社
*ソシアルダンス*				
1 パートナー	全17巻	名香智子	1981・6・20 ; 1980年ブチコミック11月号より連載	小学館
2 ダンシング	1巻	佐々木潤子	1987・6・20 ; 1986年りぼん11月号より連載	集英社
*新体操*				
1 蝶のように	全2巻	牧村ジュン	1983・12・6 ; なかよしに連載	講談社
2 蝶の舞う日	全3巻	牧村ジュン	1986・3・6 ; なかよしに連載	講談社